

研修評価表

施設名： _____ 氏名： _____

研修目的： 専門分野（がん）における質の高い看護が実践できる

評価基準： ④している ③ほとんどしている ②少しはしている ①ほんの少ししている

	内 容	評 価				
		前		直 後	3 ヶ 月 後	
		自己	他者	自己	自己	他者
I	受持ったがん患者の状況を判断し、意図的に患者と家族から情報収集している ・がんの基礎知識を理解した情報収集 ・患者、家族の背景や心理的变化を理解した情報収集 ・インフォームドコンセント内容の把握・患者の反応（認識）					
II	受持ったがん患者の情報に基づきアセスメントし、看護問題を明確にしている （問題リストを作成している） ・患者の症状アセスメント ・患者の心理過程のアセスメント ・患者のセルフケア能力のアセスメント					
III	受持ったがん患者の問題に即した看護計画を立案している ・具体的な計画が立案 ・患者の希望を反映 ・目標は患者と共に設定					
IV	受持ったがん患者の問題をチームメンバーに伝達し、情報の共有化している ・医師や他の医療チームメンバーへの働きかけや調整を					
V	受持ったがん患者に対し、看護計画に沿ったケアを実践している ・患者のニーズにあったケア ・疼痛や症状コントロール ・ケアにおける倫理的配慮 ・患者のセルフケア能力を高める支援					
VI	受持ったがん患者に、安全・安楽な看護技術を提供している ・がん化学療法薬の安全な取り扱い・投与・管理方法の知識を現場での活用 ・患者の疼痛や症状に沿ったケアを提供している（工夫している）					
VII	受持ったがん患者に行った看護ケアの結果を端的に報告している ・異常時の医師への報告 ・カンファレンスでの積極的な発言					
VIII	受持ったがん患者に行った看護ケアを評価している ・評価の視点が明確 ・患者と共に評価している					
IX	受持ったがん患者の看護ケアに対する患者の反応を評価し記録している					
X	受持ったがん患者の看護上の問題、看護計画の妥当性を評価している					
X I	受持患者を通して、患者・家族のサポートネットワークの必要性や内容を理解している					
X II	チーム医療の必要性を理解している ・看護師間及び他職種とのカンファレンス ・地域連携、栄養課、放射線科など連絡調整の必要性					

	評価日	他者評価者サイン
前		
直後		
3ヶ月後		